

銀漢亭日録



伊藤伊那男

8月12日(土)▼六時起。那覇からの日の出。電灯とクーラーはあるがテレビが無い。快晴。十時の船にて泊港に戻り、「糸満漁民食堂」へ。十一時、一番客。二年前に来て、瞠目した店。ビタロー、タマンのバター焼、イカ墨汁など。どれも逸品！首里城で降ろして貰い、城周辺を散策。城に関するビデオを見る。今日も泊りはホテルユクエスタ旭橋。七時、現地の田和田さん、ななちゃん一家と計十一人でイタリアンレストラン「マンジャーモ」で牛頬肉のワイン煮。はちの菓のトマト煮。ゴルゴンゾーラのバスタなど佳品。皆と分れて海藻入り沖繩そば食べてしまふ。

13日(日)▼今日も快晴。九時発。「オクマプライベートビーチ&リゾート」へ。総支配人の加藤大介さんが桃子の先輩で今日は休みにして接待してくれる。ビーチサイドのテラスで昼食。ビール、ワイン。パラソルの下にいたが照り返して焼ける。昼寝して十八時半から「サンセット・シャンパンクルーズ」。「ボメリー・ロワイヤル・ブルースカイ」とトリユフ、フォアグラのつまみ。見事な夕日を見る。戻って近くの居酒屋「シーサーズ」。黒豚のきょうざ、ミールバイの煮付など佳品。

14日(月)▼八時朝食。九時半、加藤支配人付き合ってくれて船で辺戸岬の見えの沖まで行き、孫達魚釣り。釣果あり。あとシユノーケリングでサンゴなど見る。戻って十一時半。ビーチサイドのテラスを拠点に夕方まで遊ぶ。夕方、恩納村の「カフーリゾートフチャクコンド・ホテル」にチェックイン。町の「ちぬまん」にて夕食。残念ながら各々の味付けが塩辛い。最近の傾向。

15日(火)▼今回の沖繩は私が来てから毎日宿所が変わるので落着けず。

20日(日)▼十時、成城学園前駅近くの喫茶店にて田中敬子さんと待合せ。句集序文について打合せ。一日中、二日酔。「銀漢」のエッセイ、盤水俳句。自句自解。「俳句四季」の「その時、俳句手帳」にエッセイ八百字など書く。二日酔では選句できない。

21日(月)▼堀江美州さんより便り。幕末の儒学者・佐藤一斎についての著作近々出版の運びと。店「演劇人句会」七人。ほかそこそこ。

22日(火)▼「萩句会」選句。店、国会議員のT先生久々。閑散。二十一時半、閉める。

23日(水)▼法政大学の高柳先生、明治大学の先生お二人と。松川洋酔さん手術終って来店。不死身の人である。「雛句会」十一人。盛況のうちに二十一時半に閉じて帰宅。鯉のたたきなどで一人酒盛り。

24日(木)▼「細見綾子集」に二句解説。店、超閑散。「雲の峰」の都賀さくらさん(検事)、元裁判官で公証人の林正彦さん来店。林さんは羽咋高校出身。森羽久衣さんを紹介することに。

25日(金)▼超閑散。パリ在住の伊藤恵子さん、父上の看護で帰国中。堀切君の紹介で何回か来店。「銀漢俳句会」へ入会したいと。「金星句会」あと六人。

26日(土)▼「纏句会」の日。その前に買物をしたり、三井記念美術館の「地獄絵ワンダーランド」展を見たりしようと思いに家を出る。ところが、会場の日本橋手前まで来たところで、今夜は、本井英さんの「夏潮」のクルージングパーティーであったことに気付く。案内状やお祝いの用意なく、服装もラフ過ぎるので家に戻ることに。トホホ……。出直して日本橋「鮨の与志喜」にて句会。あと、題の岩牡蠣、秋刀魚塩焼、ギンポの天麩羅、握りなど。十八時、日の出栈橋。「シンフォニーモデルナ」のエンペラールームにて夏潮クルージングパーティー。百八十人ほど。二時間半のクルー

家族はこのカフーが拠点。一昨年も沖繩で終戦記念日を迎えた。朝部屋のキッチンで素麺を茹でる。快晴。九階から見恩納村の海とリゾート施設は美しい。田中敬子さんの句集、序文を書き上げる。島織布さん句集の序文に取り掛かる。十五時半、プールサイドにてビール、ワイン。カレーパンがうまい！何年振りに食べるのか。十八時半、一時間ほど車で走った北谷の豚のしゃぶしゃぶ専門店「和流」。こも私の好きな店。葱の細切りを山ほど入れるアグー(鳥豚)のしゃぶしゃぶ。最後は沖繩そばを入れる。泡盛。

16日(水)▼六時。エッセイ一本。朝食は、クロワッサン、チーズ入りオムレツ、マンゴーを用意。近くの道の駅「おんなの駅」にて、てんぷら(かまぼこ)、麩、マンゴー、島らつきよ、ミミガ、豚の煮物など。明日の店で使うものを調達。部屋にて昼の酒盛り。十四時半、「なかむらそば」。超人気店。家族はもう一日いるので「ホテルムーンビーチ」で別れ、那覇空港行バスに。二十四時過帰宅。

17日(木)▼東京は今朝も雨で十七日連続の雨日と。雑用数多。八日振りの店。譚次編集長に、敬子、織布さんの序文渡す。「銀漢句会」あと二十人。青柳飛さん他。二十四時過、家族沖繩から帰宅。

18日(金)▼「俳句」十月号に十六句(祇園祭)送る。ヘアメイクの中川さん来てくれてカット。発行所「葛句会」の選句。あと八人店。青柳飛さん明日米国へ帰国とて「天為」の方々と。

19日(土)▼十四時半、浅草「神谷バー」。学生アルバイトの大塚凱君が泥鰌を食べたことが無いというので、アルバイトの、うさぎ、小石、いづみ、展枝さんを誘い、暑氣払いの会。あと、「ニュー浅草本店」と梯子して十七時半、「駒形どぜう」。すでに酔っぱらっている。どぜう汁、どぜう鍋、さらし鯨など。あとカラオケ……、と一騒ぎ。久々、やってしまった。

27日(日)▼終日家。休養日とする。寝たり、起きたり。十八時位から酒少々。丁度家にあつたビデオ「本能寺ホテル」(綾瀬はるか主演)観る。早々に寝る。

28日(月)▼店、超閑散。

29日(火)▼編集部、九月号発送。店、法政大学高柳先生と南信州の方々。大野田井蛙さん、環さん他と井月忌俳句大会の事前投句開始についての打合せ。二十二時、店閉めて、井蛙、展枝、いづみ、麦と久々、餃子屋に小酌。

30日(水)▼藤森莊吉さんの「聞句会」十人。他閑散。二十二時閉める。

31日(木)▼閑散。「大倉句会」、五周年記念誌発行の編集苦労さん会流れの八人。

9月1日(金)▼ニューヨークの月野ぼなさんより、今年の角川俳句賞受賞！と。まだ未発表。慶祝。「大倉句会」あと十七人。上村健太郎君来店。結婚したと。七、八年前か、一緒に店に来た方。山仲間。おめでとう健ちゃん！

2日(土)▼新宿八時発あずさ号、岡谷にて乗り換え飯田線で伊那市へ。車中、秋葉男さんと添削教室の校正のやりとりをメールで。十三、四人集合。東京では雨であつたが当地は晴れ。三台の車に分乗して美和ダム近くの中央構造線の露頭を見学。日本列島形成の証を見る。あと、分杭峠のゼロ磁場の地に座る。戻って熱田神社。これは伊那地方唯一の重要文化財。装飾が見事。ずっと案内して下さったボランティアガイドの北条さんに感謝。十八時過、「角八」に高遠句会の三溝さん他集まってきた下さき、十七、八人での親睦会。三句出し句会。あと井蛙さん幼馴染みのいつものラーメン店。満腹で倒れるように眠る。